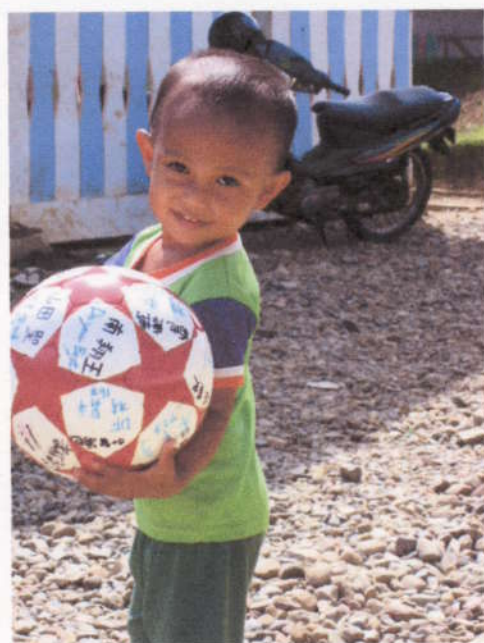


すべての皆様へありがとう

インドネシアの子ども達へサッカーボールが届きました！

2005年12月30日午後4時、インドネシアスマトラ島バンダ・アチェ市のチルドレンズ・メディア・センター（CMC）に日本からのプレゼントを満載したトラックが到着。



トラック到着当日が偶然誕生日というサッカー大好きな少年にぜひボールをプレゼントしたい！という CMC スタッフの提案で、その夜は盛大なお誕生日会が開かれました。なんと、彼の妹はその 2 日前が誕生日。妹さんには、チャリティーライブなどでお預かりした画用紙とクレヨンのセットをプレゼントしました。両親を亡くした兄妹と同居する祖母からは、日本のみなさんへ感激の涙とお礼の言葉が。

翌1月31日から約1週間にわたり、バンダ・アチェ市内とその近郊の仮設住宅地、学校、孤児院などへ配布に CMC のピックアップトラックに揺られながら同行。（遠隔地へは CMC のネットワークを通じて順次配布されます）。家を失い、愛する誰かを失い、今は見知らぬ土地に暮らす子ども達が手にした思いがけないプレゼント。どの子の顔にも笑顔の花が咲きました。

ボール集めや輸送経費工面に多大なるサポートを下された皆様とのエピソードや、ボールに添えられた手紙、励ましの寄書きも届けました。チャリティーライブの様子はビデオで持参。札幌の版画家結城幸司さんから贈られたアイヌ伝統の舞を題材にした作品は CMC 事務所の壁を飾っています。日本のみなさんの温かい心をしっかりと現地に届けました。

ボールが CMC に到着するまでの紆余曲折、初海外支援のてんてこ舞いぶり、元北大留学生による強力なサポート、被災 1 年目の現地の姿とそこに生きる彼らの逞しさと優しさを豊富な映像・写真で1月25日にご報告いたします。ぜひ万事お繰り合わせの上お越し下さい。詳細は別紙をご覧ください。

